

EA934YD-11仕様

釘穴用パーマキュア(タイヤ修理材)

< 特長 >

標準のパーマキュア(タイヤ修理材)よりも2mm程細く、釘穴パンクの修理に最適なサイズです。

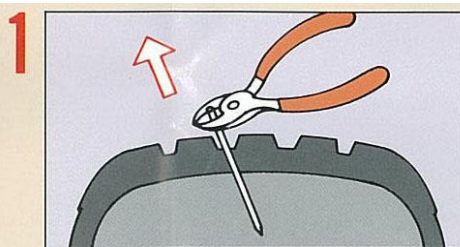
< サイズ >

全長...95mm × 4mm
釘穴用 50本入

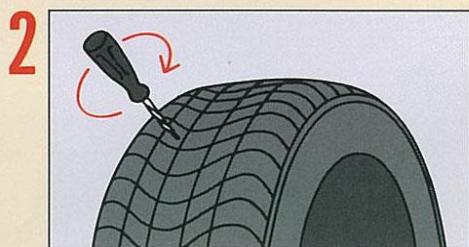


< 作業例 >

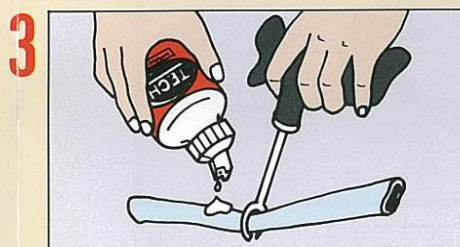
パーマキュア 作業手順



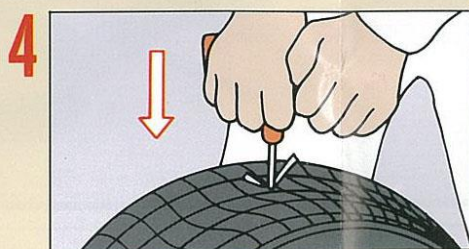
1. 傷穴にささっている釘などの角度を確かめながら異物をぬきとります。
2. その部分にタイヤクレヨンで、しるしをつけておきます。
3. セメントの入りを良くする為に、空気圧は通常の半分ぐらいにしてください。



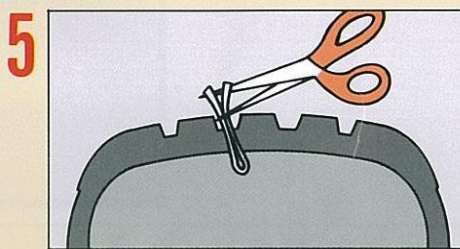
スパイラルツール(#915)にセメント(#770)をつけて右回転でサビや油のしみこんだ傷穴をよく清掃します。抜くときも右回転して下さい。3回程スパイラルツールにセメントをつけてこれを繰り返します。



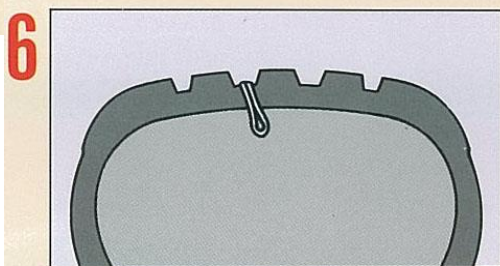
パーマキュアツール(#922)にパーマキュア(#222)のカバーをとって左右均等になる様はさみます。これにセメントを両面にたっぷりたらしめます。



スパイラルツール(#915)を引きぬきパーマキュア(#222)を手早く傷穴に打込みます。



表面のクッションゴムが溶けて傷穴を完璧に塞ぎます。3~10分待ってエアームレの有無をチェックして下さい。修理部分からのもれがない場合はタイヤの表面に出ている部分を切して下さい。



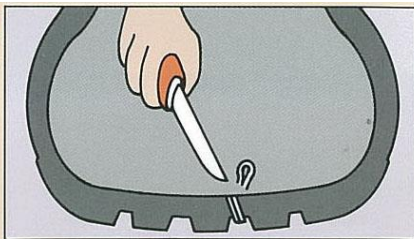
これで完了です。タイヤとパーマキュアが完全加硫します。
※テックフローシール(#224・#204)もパーマキュアツール(#922)で修理出来ますので併用して使用可能です。

< 対応品番 >

#915	EA934YB-3
#770	EA934YD-1
#922	EA934YB-1
#222	EA934YD-12
#704A	EA934YL-1
#933	EA934YB-5
#760	EA934YD-2

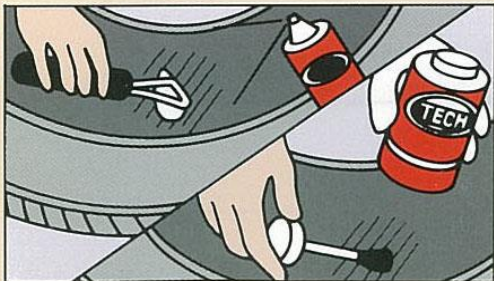
内面補修作業

7



タイヤ内面にできるパーマキュアをタイヤ内面と平らになるようにナイフでカットします。

8



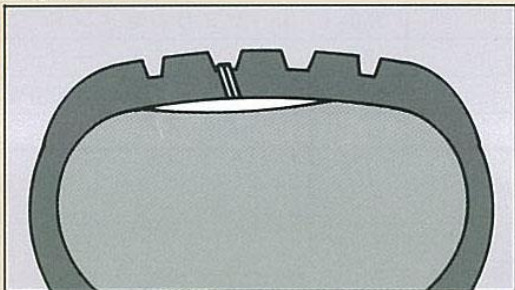
タイヤ内面傷口中心にバッファー液「ラブ・オ・マチックNo.704-A」を吹きつけ、インナーライナー表面に附着している汚れ、シリコン、グラファイト粉等をスクレーパー（No.933）で完全にとり除ききれいなウエスでゴムかすをすくいとり良く乾かす。パッチをはる部分にケミカルセメント（#760）をうすく均一に塗り乾燥させます。

9



ケミカルセメントが完全に乾いたらセンテックラジアルパッチをローラーで圧着します。この時パッチの矢印を必ずビード方向に向けて下さい。

10



これで修理完了。長距離走行してもびくともしません。安心してご使用下さい。